

実験医学 2017年4月号 Vol.35 No.6
食欲と食嗜好のサイエンス～体外からの味・匂いと、体内の栄養
情報に揺り動かされる決断のメカニズム

生命を科学する 明日の医療を切り拓く

実験医学 2017 Vol.35 No.6

実験医学

4

Experimental Medicine

特集 食欲と食嗜好のサイエンス

体外からの味・匂いと、体内の栄養情報に揺り動かされる決断のメカニズム



企画/佐々木 努

- 概論：食欲・食嗜好の研究へようこそ！ ▶ 444頁
- 嗅覚系を介した食嗜好の形成 ▶ 444-448頁、504-506頁
- 食行動を支える嗅覚：匂いによる食欲の制御機構 ▶ 449-454頁
- 食関連ホルモンと視床下部神経を介した情報伝達による食欲調節機構 ▶ 455-461頁、462-463頁
- 血液脳関門を介した栄養情報伝達による食欲の制御 ▶ 464-467頁
- 恒常的食欲調節機構と食嗜好性制御機構との関連 ▶ 468-470頁
- 感覚・運動・学習を介した食嗜好とその制御 ▶ 471-474頁
- 食摂取量における性差と性ホルモンの役割 ▶ 475-478頁、484-485頁

最新

がんゲノムデータベースから
がんゲノムデータベースから
ICDNAデータベースから
がんゲノムデータベースへ
中村祐輔

特別インタビュー
これでいいのか、
日本の医学研究者！
～患者さんのために、世界の
ために貢献するということ
中村祐輔

羊土社

発売日: 2017年3月23日

出版: 羊土社

ページ: 143

PDF

<http://yep.pm/BiY2SS3i5/MCAUv7Ik6.pdf.rar>